



# 山桜會報

## 第70号

発行者  
追手門学院校友会山桜会  
会長 川原俊明  
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20  
追手門学院小学校内  
TEL 06-6940-3481・FAX 06-6940-3482  
© 2002 編集責任・松本暁子

## CONTENTS

会費導入について、新年会臨時総会告知.....1	山桜会行事、賛助金.....5
臨時総会開催について、前校長挨拶、川人先生を囲む会報告...2	東京山桜会.....6
新校長、新教頭挨拶、予算、収支計算書.....3	同窓会報告.....7
入試要綱.....4	新刊案内、編集後記、広告.....8

山桜会活動の高まりによって、追手門学院での山桜会の存在感がますます増大しております。同時に、追手門学院の教育改革も各学部の先生方の血のじむむよな努力で、その効果が現われ始めています。母校の教育改革をもっと前進させるためにも、山桜会からの後押しは不可欠です。《年会費制導入の背景》

《教育改革支援》  
山桜会が、新体制になって早くも2年目の後半戦を迎えました。その間、私たちは、追手門学院の教育改革を支えることを標榜し、学院との関わりを重視してまいりました。  
その具体的活動としては、小・中・高の各学部の先生方との意見交換会・親睦会を開催して、先生方との交流を深めて互いの理解を深めあいました。さらには大手前中高の現役生徒を対象としたアンケートの実施、そして各学部のスポーツ大会や学園祭での模擬店参加、各PTAとの連携をめざした連合後援会への参加など、学内外に対する山桜会の知名度の向上をめざすとともに、教育改革の支援活動に必死に取り組んでまいりました。



川原会長

しかしながら、今、私たちは山桜会として追手門学院の教育改革支援に踏み出した以上、従来の終身会費だけに頼っているのは拡大した同窓会活動を運営をすることはできません。このたび、私たちが、山桜会会員の皆様全員に、従来の終身会費を、「入会費」に改めるとともに、年会費制の導入を提案させていただいたのは、このような遠大な山桜会活動構想が背景にあるからです。

このように山桜会の位置づけの中では、拡大された同窓会活動をさらに推進しなければなりません。私たちの子供達に対し、母校追手門学院の小・中・高・大のいづれをも、自信を持って推薦できるまでにその内容を充実させなければなりません。そのためには、卒業生である山桜会の会員一人一人が母校に関心をもち、母校の教育改革を応援する必要があります。

成果は、学校法人からもご理解を得るところとなり、山桜会から選出された学校法人理事様も事実上拡大することができました。私学追手門学院の卒業生である私たちは、卒業後も母校に関与し続け、14年にわたる栄えある伝統を守り、その承継とともに新しい血を注ぎ込む役割をしなければならぬ立場にあります。

**臨時総会・新年会**

平成 **15** 年 **1** 月 **18** 日(土)

受付開始 ▶ 午後4時30分  
臨時総会 ▶ 午後5時より  
新年会 ▶ 午後6時より

場 所 ▶ 日航ホテル大阪  
大阪市中央区西心斎橋1-3-3  
TEL 06-6244-1111  
地下鉄心斎橋駅直結

会 費 ▶ 10,000円  
中高生5,000円  
(小学生以下無料)

お問い合わせは山桜会事務局まで  
TEL 06-6940-3481 FAX 06-6940-3482

《全会一致の年会費制導入決議》  
山桜会会員のみなさんも、母校追手門学院が発展する姿を見ることが何の異存もないと思います。そして母校の発展に山桜会が積極的に応援するため、会員の一人一人が年会費負担という形でぜひ応援していただくようお願い申し上げます。次期です。平成14年10月12日、茨木中高の教室をお借りして、山桜会理事会が開催されました。茨木中高での理事会には、今年9月から学校法人の常任理事に就任された川人元小学校校長からご挨拶をいただくとともに、茨木中高の土井校長先生もご参加いただき、茨木中高の教育改革の成果をご披露いただきました。私事ながら、今年の10月3日に、茨木中高で高校1・2年生を対象にした特別授業をさせて

いただいたこともあって、従来は、大手前中高に比較して、物理的に遠かった茨木中高の生徒さんや先生方を大変身近に感じることができ、大変よかったです。その茨木での山桜会理事会で、出席理事全員の同意のもとに、年会費制導入という歴史的決議がなされました。さかのぼって考えれば、従前の山桜会会費は、卒業時に私達の父兄が負担してくれたものにとすぎません。全会員が卒業生であると感じ、自発的に年会費を納めていただくことによつて、山桜会への参加意識を高め、同窓会活動により関心を持っていただければこれに勝る喜びはありません。

《臨時総会・新年会にご参加を》  
要するに、年会費制導入は、山桜会会員の同意意識を高める契機となるばかりか、母校の教育改革の原動力として、卒業生が後押しをする強力な手段の一つではないでしょうか。2003年4月発効を目指す年会費制の導入は、山桜会会則の変更を伴うため、来る1月18日(土)の新年会に合わせ臨時総会を開催させていただきますことになりました。学院からも多くの御来賓とともに、各学部からも多数の先生方がご参加いただける予定です。楽しい新年会とともに、臨時総会を経て、新しい山桜会の門出を飾りましょう。山桜会会員の皆様のご賛同とご協力をぜひともお願いいたしますとともに、皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。

従来型の山桜会活動では、当該年度の卒業生が納入する終身会費を財源とし、その枠内だけで、つましやかに、しかも少子化という社会的背景の中で極力活動を切りつめる必要があり、その範囲で細々と運営することしかできません。

その茨木での山桜会理事会で、出席理事全員の同意のもとに、年会費制導入という歴史的決議がなされました。さかのぼって考えれば、従前の山桜会会費は、卒業時に私達の父兄が負担してくれたものにとすぎません。全会員が卒業生であると感じ、自発的に年会費を納めていただくことによつて、山桜会への参加意識を高め、同窓会活動により関心を持っていただければこれに勝る喜びはありません。

山桜会会員の皆様のご賛同とご協力をぜひともお願いいたしますとともに、皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。

**年会費制導入により、母校の教育改革を！**

**山桜会理事会で全員一致により、年会費制導入を決議**

会長 **川原俊明**

# 臨時総会の開催について

副会長 秋山 陽彦

前号会報にも会長が強調致しました山桜会の年会費制導入について、その後更に検討を重ねました結果、少子化に伴う収入の減少と、今後の山桜会の更なる積極的活動には導入は不可欠であるとの結論に達し、去る平成14年10月12日の理事会に於いて、下記の「山桜会会費規約」及び会費導入に伴う「会則改正案」が承認されました。

山桜会会則第23条により、会則の改正には総会に於ける承認が必要となるため、来る平成15年1月18日(土)、新年会の前臨時総会を開催致します。会費規約、会則改正案をご熟読のうえ、臨時総会には必ずご出席下さいませようお願い致します。引き続き開催されます新年会にも多数のご参加をお待ちしています。

## 追手門学院校友会山桜会会費規約(案)

### 第1条(目的)

本規定は、追手門学院校友会山桜会(以下「山桜会」という)会則第6条に定める会費に関する事項について定める。

### 第2条(適用範囲)

この規約の適用を受けるものは、会則第5条1号に定める正会員(以下「1号正会員」という)および同条3号に定める正会員(以下「3号正会員」という)とする。

### 第3条(入会費)

1号正会員は、入会費として卒業時金30,000円を納付する。  
3号正会員は、入会費としてその資格を得た後速やかに金30,000円を納付する。

### 第4条(年会費)

1号正会員および3号正会員のうち、4月1日を基準日として満23歳以上の者は毎年1回年会費として金3,000円を納付する。  
前項にかかわらず、やむをえない事由につき理事会の承認がある場合はこの限りではない。

### 第5条(納入方法)

第3条および第4条に定める会費の納入手続、納入時期については、会長が定める。

### 第6条(規約の改廃)

本規約の制定及び改廃は、理事会の承認を要する。

### 第7条(附則)

本規約は山桜会会則の変更を条件として平成15年1月18日より適用する。

以上

## 会則新旧対照表(案)

(変更箇所)

変更前	変更後
<p>第3章 会員</p> <p>第5条 本会会員を分けて特別会員正会員とする。 1. 卒業者を正会員とする。 2. 教員ならびに旧教員を特別会員とする。 3. 中途退学者については、理事会の承認を経て正会員とすることができる。</p>	<p>第3章 会員</p> <p>第5条 (省略)</p> <p>第6条 前条1号および3号の正会員は、入会費および年会費を納入する。 前項の内容については理事会で決定する。</p>
<p>第6条 正会員は、卒業時に終身会費を納入する。その額は理事会で決定する。理事会の承認を経て正会員となった者の会費は、理事会で定める。</p>	<p>第6条 前条1号および3号の正会員は、入会費および年会費を納入する。 前項の内容については理事会で決定する。</p>
<p>第7章 附則</p> <p>第24条 この改正会則は平成12年5月28日より実施する。</p>	<p>第7章 附則</p> <p>第24条 この改正会則は平成15年1月18日より実施する。</p>

## 小学校校長退任のご挨拶

川人 公一



私は平成十四年八月三十一日付をもって、追手門学院小学校校長を退任し、同年九月一日付で追手門学院常務理事に就任いたしました。長い間お世話になりました。誠にありがとうございました。

年度途中に校長退任という事で特に小学校関係者の皆様方に大変ご迷惑をおかけ致し申し訳なくお詫びの気持ちで一杯です。この事は新理事会発足に於いて決定されましたが、それを受けとめていただき伊勢田新校長先生のもとと新体制が確立され、二学期の教育活

動が順調に開始されました。誠に有り難く深く感謝する次第です。

山桜会会員の皆様方におかれましては、ご心配もおかけ致し、申し訳なく存じております。川原会長様はじめ理事、評議員そして多くの会員の皆様方には在任中数々のご支援、ご協力を賜りました事感謝にたえません。厚く御礼申し上げます。今後は学院発展のため力を尽くす所であり、立場が変わりますが、これまで通り何卒よろしくお願ひ申し上げます。

私は一年公立に勤務し縁あって昭和四十一年四月に追手門学院小学校に着任致しました。大阪信託社付属小学校の名前は聞き知っておりましたがまさか自分がその学校に奉職する等想像だにしておりませんでした。今もって縁の不思議さを感じております。着任当初、若き林校長先生のもと古

武士のような先生方がずらりとおられ威厳に満ちた重々しい空気に圧倒された事が思い出されます。画期的な教科担任体制の一員として七十九期生五年

い組の担任に任じられ三クラスの社会と体育を受け持つことになりました。初めての五年担任、情熱をもってスタートした事当時の子供達とのぶつかりあい、強い印象として胸を締めつけております。私の教師生活の原点となっております。以後、担任として多くの子供達とかかわりをもち指導に励んでまいりました。三十七年間、子供達、今は山桜会員となられた多くの皆さんと喜びや悲しみを共にし多くの体験をさせていただきました。それは、私自身の成長に大きな力を与えてくれた事であり改めて卒業生の皆さんに深く感謝するところです。又皆さんが社会の中ですばらしい活躍をされている事、大変うれしく私の誇りとするところで

追手門ファミリーとして結束を大にし、益々山桜会が発展されん事を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

## 「川人公一先生を囲む会」ご報告

「川人公一先生を囲む会」実行委員会 越智 忠正



平成14年11月2日土曜日午前11時半より「川人公一先生を囲む会」が大阪帝国ホテル孔雀の間において開催されました。

川人先生は昭和41年追手門学院小学校に奉職されました。昭和62年追手門学院小学校校長に就任、昭和63年追手門学院小学校校長に就任、以来本年まで11期に亘り小学校長をつとめられました。その間学校法人追手門学院理事、大阪府私立小学校連合会理事、西日本私立小学校連合会理事を勤められ平成8年には西日本私立小学校連合会永年勤続表彰、平成13年5月には大阪府知事表彰を受けられました。

本年、川人先生は学校法人追手門学院の常務理事就任に伴い小学校長を退任されました。小学校114期PTA実行委員会は退任

された川人先生に永年の功績をたたえ、又、今後の御活躍を御祈念するために「囲む会」を開催する事を決定いたしました。川人先生が学校長在任中の全PTA実行委員会の会長、副会長、伊勢田校長先生、瀬崎教頭先生に発起人になっていただき発起人会が発足しました。そして発起人会の委託を請けPTA113期、114期実行委員会と現役PTA代表者、伊勢田校長先生、瀬崎教頭先生、津田総務部長、野出事務局長で構成する実行委員会が発足し開会の運びとなりました。

当日は53名の参加者があり川人先生ご夫妻を囲み大変和やかな会となりました。小学校の元保護者であられる音羽流三代目家元音羽菊蔵様の御祝儀舞「三番舞」の御披露をいただき開会されました。又、会を通して小学校教諭杉田圭一様の指揮の下、大阪ハイドンアンサンブルの皆様13名のオーケストラによるクラシック・ポピュラー音楽の演奏が会場の雰囲気盛り上げていただきました。

参加者も幼稚園関係の御来賓、山桜会役員、会員の皆様、元教職員の皆様、現役教職員の皆様、元保護者の皆様、現役保護者の皆様は川人先生のお人柄により自然とお集まりになりました。先生が担任された79期、85期から96期の皆様のテープルでは、35年前、18年前の6年生達が思いのアルバムや日記を持参され、先生を囲んで本当に当時に戻ったような不思議な空間となりました。

於いて現在も続いている先生方の劇発表に関する場内には、11期のPTA会長11人全員が登壇し108期大楠善彦会長の発声により、参加者の乾杯の後はお食事がスタートしご歓談の時間となりました。その間川人先生ご夫妻は50テーブルある全参加者の席をすべり廻られ、懐かしい方々やお別れを惜しむ皆様と親しく交流されました。



参加者全員からの記念品贈呈などは進行してゆき、川人先生ご夫妻が壇上に上られ先生からのご挨拶をいただきました。先生はご挨拶の最初のお言葉で感極まれ、眼に涙をためられしばらく耐えておられました。2時間半に渡る「囲む会」もいよいよお開きが近づきました。川人先生ご夫妻はオーケストラ演奏の校歌に送られ、参加者全員の拍手の下、退場されました。

平成14年度山桜会予算 (平成14年4月1日より平成15年3月31日まで) (単位/円)

Table with 5 columns: 収入, 本年度予算, 前年度予算, 増減. Rows include 前期繰越金, 終身会費, 賛助金・寄付金, etc.

の項目については本年度より予算案を運営費と活動費に区分した結果前年度項目と本年度項目は異なるも、実質的内容とみなして比較致しました。

平成13年度山桜会収支計算書 (平成13年4月1日より平成14年3月31日まで) (単位/円)

Table with 6 columns: 収入, 予算額, 決算額, 差異, 備考. Rows include 前期繰越金, 終身会費, 賛助金・寄付金, etc.

財産目録 (平成14年3月31日現在) (単位/円)

Table with 3 columns: 科目, 金額, 内容. Rows include 普通預金, 金銭信託, 資産合計.

山桜会基金現在高 (平成14年3月31日) (単位/円)

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows include 前年度末現在高, 本年度積立額, etc.

証憑書類を監査した結果、山桜会収支計算書、財産目録は適正に作成されているものと認めます。平成14年5月15日

監事 國分紀一 監事 山本理介 監事 大井雅雄

小学校校長就任にあたって 「追手門の宝」 校長 伊勢田 善昭



この度、川人前校長先生が学院の常任理事に就任されることになり、年度途中の突然の校長就任にあたり、伝統ある追手門学院小学校の長としてその責任の重大さを強く感じております。

なお、平成十四年度の方針は、川人前校長のもとに策定され、各部署において順調に活動が進められております。これを継承しさらに充実した教育活動が行われるよう微力ながら全力を尽くす覚悟でおります。

表されているように学校(教職員)・児童・保護者が三位一体になることにより教育の成果をあげています。卒業生に「先生まだ臨海してるんですか。造形体操は等々」と尋ねられることがよくあります

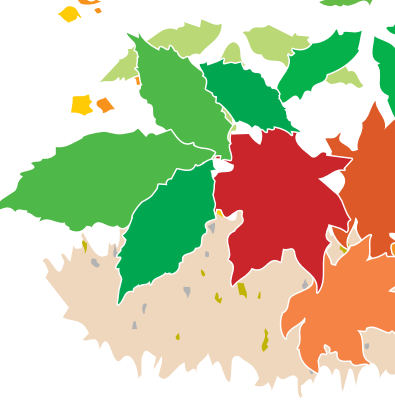
小学校教頭就任にあたって 瀬崎 堅吉



本年九月一日に川人校長が常務理事に就任され、伊勢田教頭が新校長に就任されました。そのために、私が追手門学院小学校の教頭という大役を務めさせていただきますことになりました。

私が私のことを「葉っぱの先生」と呼んで、いろいろな葉や種・花を持って、「先生、この名前なんですか。」とよく訪ねてきてくれましたが、最近ではその数も減ってしまいました。

または、私の代わりに自ら原稿を打ってくれる先生もいます。年齢のこともあるのか、私の体のことを気づかってくれる先生もいます。まだまだみんなに心配をかけながら日々感謝しつつ教頭を務めております。一日も早く小学校のために教頭職になれるようがんばります。



# 平成15年度 中・高等学校入試要項

## 中・高等学校(茨木)

校長 土井 邦孝

平素は本校教育の推進に温かい理解とご支援をいただきまして誠にありがとうございます。本校が本格的に教育改革に取り組んで、高校は3年目、中学は2年目を迎えております。「学習指導を強化し、学力向上を目指して、進学実績に繋げる」ことを目標として、全教員がそれぞれの立場で、生徒一人一人に向き合っており、厳しく指導を深めています。

中高ともコース制を導入し、国立や難関校を目指す学習活動を中心としたコースと、生徒一人一人が基礎学力の充実に基本を置きながらも、「生きる力」を豊かに養っていくコースに大別することができます。

今回の教育改革の中核となる学習活動は、土曜日も含めて週38時間の授業を、さらに、放課後学習や課外学習特別セミナーを実施することです。生徒たちの学習に対する意欲を積極的に引き上げる取り組みとなっております。換言すれば、学内で受験など将来に対する必要な学習はすべて整った体制になっているということです。

さらに、4月当初の学習オリエンテーションをはじめ、授業アンケート、公開授業など、生徒たちの学習意欲を高める取り組みも採り入れています。

また、課外授業として、英会話教室「ベルリッソ」を導入して、学内留学を実現するとともに、今夏にはオーストラリアへの海外語学研修を再開しました。二期の始業式では、参加生徒からの経験報告をみんなが聞き、大きな拍手でその健闘を讃えるという場面がありました。国際化教育に対する生徒たちの関心の高まりの表れと喜んでいます。

最後になりましたが、お子様や兄弟関係の方が本校を受験される場合、優遇措置がありますので、是非一報ください。よろしくお願いいたします。

## 大手前中・高等学校

校長 亀井 哲夫

普段より本校の教育改革にご理解とご協力いただき有難うございます。

教育が転機にさしかかっている今、21世紀の主役たる若者を教育するため、伝統をふまえつつ、新しい価値のもと教育改革を推し進めています。

「高い学力の養成」と「経験豊かな人間教育」の実現を、「追手門らしさ」を失うことなく、中高一貫、更には追大との高連携をふくめた大胆で斬新なカリキュラムのデザインを考えつつ実施しています。

中一と中二は4コース制となり、年次が進むとともに全学年が4コース制となります。

現中3から高2は進学コースのスペリアルクラスとスタンダードクラスにわけ、受験体制を強化し、さらには、中学で受験情報システム、高校では受験英語

ナリを実施することで、生徒たちの学習に対する意欲を積極的に引き上げる取り組みとなっております。換言すれば、学内で受験など将来に対する必要な学習はすべて整った体制になっているということです。

さらに、4月当初の学習オリエンテーションをはじめ、授業アンケート、公開授業など、生徒たちの学習意欲を高める取り組みも採り入れています。

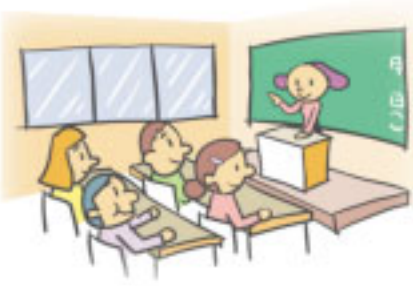
また、課外授業として、英会話教室「ベルリッソ」を導入して、学内留学を実現するとともに、今夏にはオーストラリアへの海外語学研修を再開しました。二期の始業式では、参加生徒からの経験報告をみんなが聞き、大きな拍手でその健闘を讃えるという場面がありました。国際化教育に対する生徒たちの関心の高まりの表れと喜んでいます。

最後になりましたが、お子様や兄弟関係の方が本校を受験される場合、優遇措置がありますので、是非一報ください。よろしくお願いいたします。

で有名な島村先生等の外部講師陣とのコラボレーションを放課後に実施しています。

中2インターナショナルコースではカナダのカルガリーとカナディアノックでのサマースクールを体験し、ベンチャーコースでは天神橋商店街で3日間の営業体験をしました。

また卒業生の皆様のもとにはインターンシップ等で生徒が貴重な経験をさせてほしいと思っています。今後共々よろしくお願いいたします。



## インターンシップを引き受けて

川上真真理子(藤井)さん  
小85期・大手前中高28期

子供の頃、紙と鉛筆があれば、おとなしく絵を描いていた私は、小学3年生でマ漫画を描き始め、中学で漫画研究会を旗揚げし、現在も描いたり作ったりする毎日を送っています。一昨年に個展を開き、最近では企画展等に出展し、自分のペースで活動しています。が、いつも楽しく面白く作品になるよう心がけています。主に木や真鍮・粘土等で立体(オブジェ)を作ったり、Mac(コンピュータ)で描いたりしています。その中でも講師の資格を持つ銀粘土での製作には、力を入れています。そんな作品を発表しているうちに、かえるアーティストとしても知られるようになってきました。それと、小学生ハドミントン大会のプログラム表紙を15年間続けて描いています。伊勢田小学校長に依頼されたのがきっかけですが、人と人のつながりを有難く感じています。

また縁あって、よみうり文化センターで、こども手作りアートという講座を受け持っています。身近な素材



(絵具・粘土・ワイヤー・毛糸等々)を用いて、季節に合った物を作るのですが、毎回子供たちのパワーに圧倒されながら、楽しく取り組んでいます。

そして、大手前中高で今年から始まったインターンシップ講座では、私も講師の一員として中2と高3生を担当していますが、学生の頃にお世話になった先生方から逆に「先生...」と呼ばれ、とても嬉しく思っています。私はオフィス等は構えていないので、学内で描いたり、展示会・ギャラリーに足を運んだり、文化センターの講座を手伝ってもらったりしており、授業では習わないことができれば...と思っています。これは私自身にとっても新鮮な経験になっています。

常にアンテナを張りめぐらしている「作りたい」、やってみよう、と山のようにあり、創作意欲の衰えることはありません。「人生日々勉強!」と思いつつも、なかなか時間がとれませんが、これからも精力的に活動していきたいです。

まり(イラストレーター)

おしらせ  
アートのボタンの展に出展しています。  
12月12日(木)~25日(水)  
ギャラリー センティニアル  
大阪市中央区大手通一丁目

## 追手門学院高校での思い出

牛尾 健太郎  
高校50期

私は今年同志社大学法学部を受験に合格しました。ところが、受験生の時にあんなに夢見ている大学の生活を、大学生となった現在、私はあまり楽しめていません。大学生活というものがもともとは無色であり、何かしら自分で考え、自分のカラーを出していかなければ、四年間は味気なく過ぎていってしまうということに気付いたのは、最近のことでした。

そのような無色の日々を夜にしばしば見る、色彩豊かな夢。私は夢の中で、追手門での思い出を何度も反復していました。

たとえば、校舎の手前で私たちが見守るように並んでいた桜の花びらのピンク色。たとえば、学校祭



の準備のために遅くまで作業していた日に、夕焼けの空の紅色。夜空に浮かんだ月の黄色。たとえば、期末試験最終日の放課後に行ったボウリング場で、ストライクを出した友人の赤くならした頬。たとえば、グラウンドの土の色、柔道場の畳の色、受験勉強をした自習室の椅子の色、学級委員をしている時の毎日のように集まった会議室の机の色。追手門での思い出は色あせない。高校時代の私は輝いていた。生活しやすい環境の中で、自分のカラーを出すことができていた。これからの大学生活や社会人としての生活の中でも、私は輝くことができるだろう。夢の中の追手門は覚えてくれないが、その代わりに私は勇気をもらった。

## 追手門学院大手前中学校 入試について

**コース概要** 35名×4クラス

Internationalコース  
英国留学高1-1カ年を含む6年一貫の国際教育

Bio-IE Scienceコース  
21世紀の生命・情報・環境科学をリードする人材の育成

Exceedコース  
文系リベラル・多文化との共生、新世紀人の育成  
起業家育成・グローバルなビジネスマンの育成

**入試日程・出願・発表** (B日程で午後入試実施)

**A日程**  
1月29日(水) 9:00~  
出願: 1月8日(水)~1月27日(月)  
事務室のみ 郵送不可  
午前9時~午後3時 土日祝日も受付  
発表: 1月30日(木)午前10時~正午  
学校手渡し

**B日程**  
1月31日(金) 15:00~  
出願: 1月8日(水)~1月31日(月)  
事務室のみ 郵送不可  
午前9時~午後3時 土日祝日も受付  
発表: 2月1日(土)午後1時~午後3時  
学校手渡し

**入試科目**

**A日程**  
ハイブリッド入試システム  
①4教科総合問題 45分・100点  
②算数・国語・理科・社会から1科目選択 45分・100点  
③国際的時事問題 30分・50点  
Internationalコース①+②+③  
Bio-IE Scienceコース・Exceedコース①+②  
(算数必修)

**A日程**  
全コース 面接  
S入試システム  
Internationalコース 若干名  
英語・筆記テスト+英会話テスト(英検3程度)  
Bio-IE Scienceコース 若干名  
筆記テスト+面接テスト(パソコン検定準4程度)

**B日程**  
本年度より変更  
①国語 45分・100点  
②算数・社会・理科から1科目選択 45分・100点  
Internationalコース①+②  
Bio-IE Scienceコース・Exceedコース①+②  
(算数必修)

全コース 面接

## 多彩な能力 個性の発見

歴史と伝統が育んだ  
価値ある教育で勝ちある人生  
時代を見据えて 次代を先取る  
世界とつながる 世界をつなげる

## 追手門学院大手前高等学校 入試について

**募集人員** 外部より専願のみ20名程度  
(Superior・Standard 各コース10名程度)

**入試日程・出願・発表**

**1次**  
2月10日(月)1.5次未定  
出願: 2月3日(月)~2月5日(水)  
事務室のみ 郵送不可  
午前9時~午後3時  
発表: 2月11日(火) 午後1時  
書類郵送

**入試科目**  
国語・算数・理科・社会・英語  
45分・各100点・500点満点

面接

お問い合わせは 教頭・入試担当 南 登章生  
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20  
Tel 06-6942-2235  
http://www.ne.jp/asahi/otemon/otemae/

## 追手門学院中学校 入試について

**募集人員**

1次 アカデミック・コース 約50名(男女)  
ダイナミック・コース

2次 アカデミック・コース 約20名(男女)  
A・B ダイナミック・コース

**試験科目**

アカデミック・コース  
1次 国・算・理・社 各100点 理・社 各50点  
2次 国・算 各100点  
ダイナミック・コース  
1次・2次とも 国・算 各100点

面接 全員に行う

**1次**  
受付: 1月15日(水)~1月28日(火)  
午前9時~午後3時 ただし、日曜不可  
試験日: 1月29日(水)  
発表: 1月30日(木) 郵送  
手続日: 2月1日(土) 1月31日までは振込  
2月1日は現金

**2次 A日程**  
受付: 1月15日(水)~1月29日(水)  
午前9時~午後3時 ただし、日曜不可  
試験日: 1月30日(木)  
発表: 1月30日(木) 電報  
手続日: 2月1日(土) 現金でのみ受付

**2次 B日程**  
受付: 1月29日(水)~2月1日(土)  
午前9時~午後3時  
試験日: 2月2日(日)  
発表: 2月2日(日) 電報  
手続日: 2月4日(火) 現金でのみ受付

中学合格者募集日: 2月15日(土) 午前10時~12時

## 追手門学院高等学校 入試について

**募集人員** 240名(男女)  
(内部進学者46名を含む)

英数コース 男女40名  
理数コース 男女40名  
総合文理コース 男女160名

**試験科目**  
国・社・数・理・英 各100点

面接  
(専願全員、併願も必要ある場合は行うことがある。)

受付: 1月29日(水)~2月4日(火)  
午前9時~午後3時  
ただし、日曜不可、土曜日は正午まで

試験日: 2月10日(月)  
発表: 2月13日(木) 郵送  
専願手続: 2月20日(木) 振込  
専願募集: 2月22日(土) 10時~12時  
併願手続: 3月25日(火) 13時~15時  
現金でのみ受付

お問い合わせは  
〒567-0008 茨木市西安威2-1-15  
Tel 0726-43-1333  
Fax 0726-43-9329  
http://www.otemon-jh.ed.jp



# 賛助金氏名一覧

平成14年4月1日~

川阪 夫佐子 (大中高6)	西松 力 (小55)	秋山 陽彦 (小59中2)	森 嘉一 (茨高20)	深田 尚司 (小94)
木下 慎一郎 (大中高8)	岸 久雄 (小45)	川口 正弘 (小71中高14)	大西 洋子 (小78茨中1)	山田 真嗣 (小93)
中谷 千春 (大中高38)	正岡 徹 (小56)	生川 紳一郎 (小75大中高18)	出口 英一 (小79)	中本 恵子 (小83)
真原 立二 (小76)	浅井 薫子 (小101)	佐藤 文一郎 (小63中高6)	藤村 敬 (小79)	西山 裕章 (小87)
塩谷 章 (小61大中高4)	池田 利夫 (小81)	石津 良行 (小72中高15)	辻中 徳一 (茨高23)	加野 和男 (小54)
井上 美佐 (小84大中高27)	石黒 順平 (中高14)	實来 扶佐子 (小77大中高20)	深田 壯 (小82大中高25茨高25)	富田 準一 (小58)
大東 美穂 (小93大中高36)	三上 亜希子 (小98大中高41)	松本 暁子 (小80大中高23茨高23)	中川 友里 (小82大中高25)	岡本 興三 (中6)
中谷 茂 (小48)	三上 麻希子 (小101大中高44)	香山 恭慶 (小83大中高26)	東 龍平 (小83大中高26)	辻本 賢史 (小91)
高階 経昭 (小51)	大石 惇 (小56)	馬場 耕一郎 (大中高37)	福本 敬久 (小84大中高27)	神前 景一 (大中高31)
土居 聖 (小102)	榑崎 正博 (小56)	小林 太郎 (小75大中高18茨高18)	太田 敏之 (小88)	越智 忠正 (小78大中高21)
阪口 嘉延 (茨高23)	沖中 秀行 (小67大中高10)	磨見 喜美代 (大中高18)	桂 知伸 (小91大中高34)	藤村 晴代 (中高2)
深見 半蔵 (小45)	俊夫 (小50)	辻本 泰幸 (茨高22)	田坂 ゆかり (小93)	多喜 明美 (茨高23)
吉村 春修 (茨高27)	林 正行 (大中高36)	福田 郁子 (小79大中高22)	野間 清延 (大中高20)	北村 寿彰 (小79大中高22)
相馬 太郎 (小49)	森田 和明 (小72中高15)	牟田 実 (小46)	元雄 充朗 (茨高23)	淵端 弘子 (大中高30)
中本 昌久 (小84)	横田 睦子 (大中高12)	大井 雅雄 (小70)	浅野 征一郎 (小66中高9)	後藤 良雄 (小61中高4)
杉本 修一 (小91)	麻島 美保子 (大中高6)	京極 与寿郎 (小44)	飯尾 浩之 (小90大中高33)	福島 孝昌 (茨高24)
大島 知之 (小39)	足立 尚 (茨中4茨高24)	三宅 彰 (小49)	石田 裕将 (小85大中高28)	新田 昌男 (小61中4)
竹之下 匠 (小110)	花房 協平 (大中高41)	真木 宏 (小51)	神谷 俊 (茨高39)	菊谷 信夫 (小45)
佐藤 功 (小55)	常吉 俊男 (小55)	甲谷 富佐子 (中2)	黒田 孟利 (小49)	前川 和宏 (小60)
中西 要彦 (小60中高4)	小林 基子 (小75大中高18)	澤谷 剛 (中高2)	小島 一昌 (小100)	乾 英雄 (茨高42)
新津 建樹 (小72中高15)	板谷 禎二 (小43)	重野 靖允 (中3)	谷 嘉浩 (大中高41)	
吉岡 睦 (小91)	米田 尚美 (大中高4)	望月 越田 (小83中高6)	西田 正民 (小53)	
田口 順一 (小78)	水田 善博 (小47)	越田 勝一 (中高14)	萩原 睦子 (小64中高7)	
費田 肇 (大高19)	石井 淳子 (小77大中高20)	大室 良彦 (茨高18)	二宮 恵子 (中2)	
費田 祥有 (大中高2)	奥村 匡則 (小88)	西川 愛子 (大中高20)	荒井 恵子 (大高9)	
島津 嘉男 (小44)	奥村 英一 (小79)	竹村 善紀 (小77大中高20)	長田 忠三 (小59中2)	
中村 広勇 (小55)	出口 俊明 (小71中高14)	中谷 真美 (小77)		
山中 永子 (小76)				

# 山桜会行事

## 6月

8日(土)  
東京山桜会総会、懇親会に大阪から参加。



東京山桜会

23日(木)  
総会・川原会長ご挨拶。



川原会長

講演会  
小学校教諭宮本先生  
ありがとうございました。



講演会

懇親会  
学年が違っても楽しく  
テーブル囲めます。



懇親会

## 9月

22日(日)  
大手前中高文化祭  
に渉外交流委員会  
が中心となって  
「いか焼き」出店。



「いか焼き」出店

## 7月

18日(木) 第3回理事会

## 8月

3日(土)  
第2回評議員会。後、懇親ビアパーティ開催



ビアパーティ

29日(木)  
大手前中高先生方との懇談会  
を「教育改革について」「会報  
掲載アンケートについて」の  
テーマで開催。



懇談会

31日(土)  
第2回チャリティーゴルフコンペ  
開催。参加者皆様から集められ  
たご厚志金は地雷撤去活動を行  
っている団体に寄付の予定です。  
(団体を選択中)



ゴルフコンペ

## 10月

6日(日)  
小学校運動会に於いて川原会長よ  
り生徒代表に記念品を贈呈。



記念品を贈呈

12日(土)  
茨木PTAと先生方による  
スポーツ大会に参加。  
いか焼きコーナーも出させて頂  
きました。  
スポーツ大会の後、第4回理事会。  
理事会後、茨木中高先生方と懇  
談会。



スポーツ大会



理事会

## 11月

7日(木) 第3回評議員会

# 東京山桜会総会

## 第45回

平成14年6月8日、東京会館の東商スカイルームに於いて総会が行われました。全員で61名の方々が参加され、大阪から14名来て下さり、和気あいあいと楽しく過ごしました。ありがとうございました。

毎年秋に歴史的名所を説明案内されていた大先輩の田中稔あつぱれ大先輩が、今年4月に満90才(数え91才)でお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。その後は、甲谷さんや萩原さん達が引き継いで、お食事会&名所旧跡の課外授業の計画に取り組んでおられます。ご期待下さい。スカイルーム中央のにぎやかなテーブルでは、今年古希を迎えました。という先輩、同じテーブルには、内村康邦大先輩が、私は93(数え)才で、今年の3月まで現役で耳鼻科をやっていたよ。古希の方々、口をポカンとあけたまま驚かれています。大先輩から古希の方々、きつとまだまだ鼻たれ小僧に思われたのでしよう。両方のギャップが、おもしろかったです。

内村大先輩のお話によると、当時偕行社小学部の校庭には、ナツメ(栗)の木があり、当時はその木に登ってナツメの実をよく食べたそうです。その木は、日露戦争終戦の時、乃木將軍とロシアのプレツツェル將軍とが、条約を結んだ

場所にあつた事で、日本の軍の紳士的な態度に感銘し、友好のしるしとして、日本にプレゼントされた2本のうちの1本だそうです。そのお話を聞き、川人公一校長先生は、今でも小学校に栗の木が在りま

き、西山恵子さんの歌と田尻洋一さんのピアノのコンサートもあつて総会は盛り上がりました。余談ですが、クラシックを聞くと、ボケないそうです。ますます総会がさかになることを心待ちにしています。皆様ぜひ東京山桜会総会やお食事会&課外授業にご参加下さい。(佐伯記) ストレスなくして 長生きしましょう!!



## 東京山桜会ご案内

皇居前東京会館に於て  
第46回東京山桜会総会を開催致します。  
在京の方々のご参加をお待ちしております。

5月31日(土) 午前11時開場  
会場 東京会館 東商スカイルーム  
懇親会 会費8千円

関東地方に転居・転任・就学された方は是非下記ご連絡下さい。  
丸の内が変わりました。是非ご一見下さい。

東京山桜会事務局 萩原正氏

〒216-0023 川崎市宮前区けやき平1の54の101  
TEL / FAX 044-877-2138

### 東京山桜会元会長 田中稔氏を偲ぶ

東京山桜会元会長 三宅 彰

東京山桜会の会合に毎回元氣なお顔を見せておられた田中稔氏が、平成14年4月18日に急逝されたことは、私共にとり実に大きなショックであった。

東京山桜会初期以来の主要メンバーであった同氏は、平成4年に故血井長四郎氏の後を継いで東京山桜会会長を勤められ、平成10年に健康上の理由から前田卯一郎氏にその職を譲られるまで、名実ともに東京山桜会のシンボルであった。大正13年偕行社小学校卒、東京商船大学名誉教授で、近代史を専門にしておられた同氏は、会長在任中その

古河庭園の見学を提案され、詳細な解説文をご用意の上、講師役を買って出られて、本年10月19日の研修会で見学をした清澄庭園も同氏のご推薦によるものであるが、講師役のお姿が見られなくなったのは返す返すも残念なことである。

個人的には、私に同氏より後日会長職を引き受けるようにとのご要請があり、いろいろご教示を頂いたことは忘れ難い思い出となっている。今は謹んでご冥福を祈る次第である。

同氏は平成4年の東京山桜会第35回総会では、「三浦技針の住んだ町」と題する記念講演をされた。平成11年から始まった毎年秋の研修会(小学校時代の校外授業を思い出す)では相次いで小石川後樂園、駒込六義園、旧



## 第5回 同窓会

小76期は組  
平成14年6月16日に新阪急ホテル「星の間」に於いて、大槻明子先生をお迎えして、は組第5回同窓会を開催しました。

出席者は先生を含めて17名で、小学校時代に4年間の長きにわたり同じクラスです。ごした者にしかわからない親しさの中で、懐かしく楽しいひと時をすごしました。

今回の同窓会では大槻先生が今年「古希」をお迎えになるということで、記念品をお贈りして皆様お祝いしました。先生は学生時代にハンドボールの選手として活躍されたこと等を写真と交えて話してくださいました。

二次会はD・D・H OUSEのカラオケルームでおこないました。尚、同窓会、二次会の方も、同窓会、二次会の追手門学院小学部第76期生は組のホームページ) (http://www.surprise.co.jp/76/) に多数の写真をのせてくれてあり、楽しい雰囲気も伝わってきます。



なられるという一つの節目でありました。未永く同窓会が続くことを祈ります。次回の幹事は藤本寿久君、稲田公一君、中谷(森本)雅子さんをお願いすることになりました。よろしくおねがいします。(幹事 西岡真人)

## 同窓会

小61期中高4期  
平成14年10月5日  
第1会場 大手前学舎 午後4時  
第2会場 ドンメン 午後6時 懇親会

### 偕追会

40数年ぶりに、ホームカミングして大手前学舎で会いましょうと呼びかけて、現大手前中・高小棟教頭先生の「卒業生大歓迎」とのお言葉に甘えて、まずは新装なった小学校を伊勢田校長先生のご案内で見学、次いで大手前中学校でR・スコット先生の元氣が出る楽しい講話を階段教室で聞き、懇親会は学院のお隣ドンメンセンター大ホールで開催。岐阜から藤田(野々村)先生、毎回出席くださる北口、平見先生のご参加を得て、小棟教頭、R・スコット先生と共に、51名が集い、あの人誰やっとななと卒業以来初参加者もあるなか、あの日あの頃、そして今は、の話に時の経つのを忘れることが出来ました。

2次会も31名が参加。女性軍がその中15名全員参加の健闘ぶりでした。

なお、いつも偕追会にご出席下さる佐伯先生はご病氣療養中で、残念ながら欠席。まだ通院はしていますが、元氣です。皆さんよろしくとのご連絡をいただいています。

今回の幹事/平野(木村)、堀切(細野)、康(谷山)、北村(青地)、文責/青地



# 大手前中高23期同窓会



責任が重く、しかかる年代となった今、同級生と他愛もない四方山話をし、ストレンスを解消しませんか、と呼びかけ、10月5日土曜日帝國ホテル大阪ベガサスの間に於いて平見先生、大村先生、田中先生、森先生、山本先生、原田先生にご出席頂き、同窓会を開催致しました。司会の橋本君の開会挨拶、そして大村先生の「乾杯の声とともにカーテンがオープンし、美しい夜景を臨みながら

の楽しい同窓会は始まりました。数十分の歓談の後、各先生にお言葉を頂きました。特に平見先生の85歳でとても元気な話しっぷりを拝見し、感動致しました。受付で各自取って頂いた色紙のカラー診断を行い、アンケート結果（山桜会ホームページに掲載しております）を発表し、旧姓加納さんのシャロンを聞き幹事が閉会の挨拶をさせて頂きました。出欠のお返事時間にお答え頂きましたアンケートの結果からも立派な社会人となっていることがわかり、こんなに立派な姿で同級生が集まれるのも、偏に大手前中高で厳しく教育して下さった先生方のお陰だと存じます。追手門学院大手前中高を卒業したことを誇りに思い、23期が益々社会でご活躍されることを祈りつつ、2年後の同窓会で一人でも多くの方にお目に掛かれる事を楽しみにしております。

（集合写真は奥田一臣君が撮影） 松本記

## スペースシャトル上での実験に参加して宇宙酔い発症機序の解明

はじめに  
平成10年4月17日アメリカ東部時間の午後2時19分その日に目にした光景は、私にとって一生忘れられないものとなった。「10、9、8、7、6、5、4、3、2、1、0」。ほんの5km先の発射台から、これまで見たことがないような、眩しいくらい明るく、限りなく透明で、そしてものすごくきれいなオレンジ色の炎と、真っ白な煙を噴出しながらスペースシャトル・コロンビア号が、これまであくまで真っ青な空に吸い込まれるように飛び出す姿を目の当たりにすることが出来たのだ。

ここはアメリカ合衆国フロリダ州にあるケネディ・スペースセンター内の、関係者専用の打ち上げ観察場である。そして、その瞬間、私がこれまで約3年間関わってきたニューロラブ計画が、まさに大詰め



ヒューストンのNASAミッションコントロールセンターにて

を迎えようとした瞬間であった。ニューロラブ計画とは、ニューロラブ計画は1990年にジョージ・ブッシュ大統領が定めた「脳研究10年計画（Decade of the Brain）」に基づいて、米航空宇宙局(NASA)が米国立公衆衛生院(NIH)と協力して計画したものである。スペースシャトルを利用して、宇宙環境における神経科学分野の研究を行うことを目的とし、アメリカ合衆国、フランス、日本などの6カ国、8つのチームが、26テーマの実験を分担して行った。日本からは福島医科大学の清水強教授、名古屋大学環境医学研究所の間野忠明教授、筑波大学医学部の吉田薫教授そして私、肥塚の4名がこれに参加した。今回のニューロラブのミッション期間は、16日間であった。

アメリカではすでに、一般人を対象とした「宇宙体験ツアー」の募集が始まり、我々一般人が宇宙に行くことも夢物語ではなくなりつつある。この宇宙旅行時代を迎えるにあたって、避けては通れない大きな問題が控えている。それは宇宙酔いと呼ばれる、乗り物酔いによく似た症状を、宇宙飛行士の約70%が経験しているという事実である。宇宙酔いの症状は、吐き気、嘔吐、顔面蒼白、冷汗などのいわゆる自律神経症状が主体となる。宇宙酔いに罹患すると極度に仕事の能率が低下し、その後のミッションの遂行に多大な影響を与える。宇宙船内と地上との大きな違いは重力加速度の有無である。

この重力加速度の受容は、内耳に三半規管とともに存在する、耳石器と呼ばれる部分により行われている。地上では頭部の運動により、耳石器と三半規管の両者が刺激を受けるが、宇宙空間では重力加速度が欠如するために、耳石器からの情報の一部が欠落する。この状態を、耳石器と三半規管との間の「感覚混乱」と呼ぶ。無重力下ではさらに、足底や関節からの、体性感覚と呼ばれる体の空間における位置を知る上で重要な情報も減少するため、地上で生じる感覚混乱よりもさらに複雑な混乱が生じる。この混乱が宇宙酔い発症に重要な役割を演じていると考えられている。今回のミッションではこの仮説を証明することを目的に、宇宙飛行士たち4名を被験者として、耳石器と三半規管のコーディネーションに対する、無重力の影響について検討を加えた。今回のスペースシャトル上での実験により、宇宙酔い発症の予防法、その治療法を考案することができた。近未来に待ち構えている宇宙旅行ツアーは、きっと宇宙酔いのない、快適なものになると思われる。

# 第5回 クラス会

去る7月7日(日)正午より、大丸梅田店14階の中国料理店「雲林」に於いて、第5回目のクラス会を開催した。今回は案内状の遅れもあつ



て、総員40名の内で多数の欠席があり、健在者の約半数の8名の出席で行われた。食事を楽しみながら和気あいあいの中で、楽しい雑談報告を行ったが、皆んな元気な前向きな話が多々、健康談義よりも活力ある人生観に花が咲き、有意義なひと時であった。

次回には必ず出席するという5名の報告があり、来年度の盛会を約し、再会を楽しみに時間オーバーになりながら散会となった。

写真は、後列右より額田、松島、石川、中島、弥谷、前列右より高藤、柳、長谷川の各君 (文責 弥谷)

# 54年ぶり、51年ぶりもあり 小59中高二期会

10月12日、ホテルヒルトンにて開催。東京から参加の4人を加えて出席者は35人。私たちの学年は、小学校卒業時(昭和23年)の名簿が有りません。前年の11月27日に、紆余曲折を経て校名が追手門学院になったばかりなので、どさくさに紛れてしまったのでしょうか。35人の出席者中、小学校(入学時は偕行社学院)を出ている人が20人居り、追手門学院歌と共に「聖旨台旨」の、大阪偕行社付属小学校々歌も歌います。加齢と共に昔を懐かしむ気持ちが増えるのでしょうか。次回からは「金剛石」も歌うことになりそうです。

小学校だけの人も、高校だけの人も、同じ時代を生きた思いで繋がっています。中学卒業以来初めて参加の人も、小学校6年で転校して以来の人も、会えば、みいんな半世紀を一気にタイムスリッパして、童心にかえってしまおう。同窓会ってホント不思議な、でも、いいもんです。文責 多喜晴代



## 小49期3組 クラス会

平成14年6月8日  
午後6時30分 於  
梅田新阪急ホテル  
2F星の間



参加者  
西本慶之  
加藤尚也  
米島 忍  
竹中増雄  
山本晴義  
藤本 博  
藤本典秀  
古川滋郎  
三田 裕  
佐々木成之進  
合計十名

本年は東急ホテルから新阪急ホテルに変更して例年通り六月第二土曜日の八日に開催いたしました。

約二時間にわたり学校時代の思い出を語りあひ来年に向けて健康での再会を約し楽しく終了いたしました。

以上 佐々木成之進

## 古稀記念 文集の作成 小55期1組 クラス会

昭和19年3月卒業の我々も全員70歳の古稀を迎えた。今年6月のクラス会の時に、これを記念して、みんなで小学校の思い出やら、最近考えている事等何でも良いから書いて、文集を作ろうと云う事になった。早速、現在連絡のつく級友33名に伝えたところ、何と25名から原稿を寄せられた。手書きの原稿は編集委員の方でワープロで打ちA4用紙で75頁のものが出来上がった。当時の児童手帳から、校歌・校訓・児童心得・学校規則を収録、また、当時の国定教科書(1年生用)から「サイタサイタ、サクラガサイタ」の項もコピーして取り入れた。

4年生の時に戦争が始まり、

それから各地域毎に、集団登下校をする様になったのだが、市電の大手前停留所で、5年・4年・3年・2年・1年の順で最後尾についた6年生の号令で整然と大手前公園を行進したものだ。途中、将校に出会うと「歩調トシ、頭(カシラ)右」で敬礼をしていたのも懐かしい思いである。

此の文集を、母校に贈呈、10月に伊勢田校長にお手渡しした。

文集発行記念クラス会は9月28日、木曾路(心斎橋店)で開き、出来上がった文集を見ながら、大いに盛り上がった。在学中、毎日の宿題の書き取りの苦しかった事、しかし池田先生のこの「しこき」のお陰で漢字をよく覚えただけでなく、文章の理解力も向上したと全員一致して改めて先生に感謝をしていた次第である。

卒業して58年たった今も、毎年クラス会を開き、みんな仲良くしていかれるのも、良い学校、良い先生、良い友達に恵まれ、本当に幸せだとあらためて感謝の念を新にして (大西義夫記)

### 編集後記

長引く不況、戦争やテロで先行き不透明な不安を感じている、失ってはいけないものを再認識し、過去の優しさや温もりをひかれます。又、反面憂鬱さを拭い去る躍動感あふれる力強いものにもひかれます。自然の美しさに心癒されます。

今回70号の封筒の色は2003年春夏トレンドカラーの1色で「リフレッシュグリーン」といいます。樹々のもつ爽快感と安心感がイメージされています。グリーン系は特に注目されている色です。前回69号の封筒の色のブルー系も引き続き多く見られますが、緑色が色々々な面でサポートしてくれよう。(M)

みが加味されたものとなっていきます。安らぎを象徴するピンクも注目されています。穏やかに優しいニュアンスの光と影を演出したホワイトパリエーション、カラードグレイの配色、鼠色に色みを加えたカラードグレイは江戸時代から「四十八茶」「百韻」とあるように微妙な色の違いで、きつと日本独自の配色を展開するでしょう。ワールドカップを始め世界で活躍するスポーツ選手たちのユニフォームにみられるようなダイナミックなコントラストカラーも当然注目されています。社会も時代の色を意識しています。生活に時代を反映した色を取り入れてみませんか。色は色々々な面でサポートしてくれよう。(M)

次回71号平成15年6月1日発行予定会報の原稿募集中!

## 秋の叙勲

法人理事長 **大木 令司** 勲四等旭日小綬章 受賞

小51評議員 **真木 宏** 藍綬褒章 受賞

法人理事 **中山 正暉** 勲一等旭日大綬章 受賞

小66 **大槻 文蔵** 紫綬褒章 受賞

(敬称略)

### 新刊紹介

小88理事の寺谷一紀氏が初めてのエッセー集を出版。NHK大阪を退職後、現在フリーのアナウンサーで活躍。

**寺谷一紀**

ぼくがナニワのアナウンサー

「街ネタは会議室にあるんやない! 現場にあるんや」

大塚の街にとことんこたわり「ナニワのアナウンサー」を自称する、NHKの人気番組「とっておき関西」の元キャスター寺谷一紀のアナウンサー一書。NHK出版

### 京橋駅前 (JR・京阪・地下鉄)

**kurioka** ORTHODONTIC PRACTICE

### くりおか矯正歯科クリニック

tel.06・6358・4182(ヨイハニ)

院長 **栗岡宏行** 日本矯正歯科学会会員  
アメリカ矯正歯科学会国際会員

診療時間 火曜～土曜 10:30～19:30  
休診日 日曜・月曜・祝日  
大阪市都島区東野田町2-9-7 K2ビル3F  
<http://www.kurioka.com>

### 森田和明法律事務所

弁護士 **森田 和明**  
(小72期・中高15期)

〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目5番7号  
三旺ビル4階406号  
TEL 06-6361-8613 FAX 06-6361-8617

### 深田司法書士事務所

司法書士 **深田 壯**  
(小82期・大手前中25・茨木高25期)

〒540-0012 大阪市中央区谷町2丁目 2-29  
(大阪法務局南・司法書士センター内)  
TEL 06-6941-6920 FAX 06-6941-6930

弁護士法人 **川原総合法律事務所**  
Kawahara Law Office

弁護士 **川原俊明**  
(小71・中高14期)

〒530-0047 大阪市北区西天満2丁目10番2号 幸田ビル8階  
TEL:06-6365-1065(代表) FAX:06-6365-7265  
E-mail:kw-law@smile.ocn.ne.jp  
<http://www.kawahara-law.gr.jp>

### 土地活用・ビル管理・30年の実績

**株式会社 タイセイシュアースサービス**

大代表 〒534-0021 大阪市都島区都島本通1丁目4番20号 大成ビル8F TEL(06)6921-8111 FAX(06)6927-2244  
四ツ橋店 〒550-0014 大阪市西区北堀江1丁目2番6号 釣鐘ビル3F TEL(06)6534-2577 FAX(06)6534-2578

代表取締役 **辻田 四郎**  
(小・67期生)(中・10期生)

大成グループ  
マンション入居斡旋 **株式会社 レンティブ大成**

都島店 都島北店 日本橋店 難波店 鶴見店 千林店  
南森町店 南巽店 北巽店 桜ノ宮店 梅田店

清掃 株式会社 タイセイサクセスプランニング  
不動産売買仲介 株式会社 関西リアルエステート

### HAKKO

八光カーラウンズ株式会社  
八光ポーティング株式会社  
八光トレーディング株式会社  
八光サンパイルリゾート株式会社  
オーストラリア

マセラティ大阪地区正規代理店  
**ARESE SHIN OSAKA**  
フィアットオートジャパン正規ディーラー

FIAT Alfa Romeo

〒530-0004 大阪市淀川区西宮原1-8-35 TEL:06-6397-8008 FAX:06-6395-7395  
本 社 / 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-8-35 TEL:06-6397-8008 FAX:06-6395-7395  
寝屋川店 / 〒572-0071 寝屋川市豊田町15-15 TEL:072-802-0088 FAX:072-802-0888  
豊中B/P ファクトリー / 〒560-0091 豊中市志井3-6-2 TEL:06-6858-8838 FAX:06-6858-8838  
<http://www.hakkogroup.co.jp/> e-mail:info@hakkogroup.co.jp  
代表取締役 **池田八朗**(18期卒業)

～あなたの町の法律家～

### 市民共同司法書士事務所

不動産登記、商業登記、裁判事務、  
破産・民事再生等の債務の整理、帰化、  
遺言書作成、供託、成年後見など

司法書士 **谷 嘉浩**(中高41期)  
TANI YOSHIHIRO

〒530-0047 大阪市北区西天満5-9-5  
(谷山ビル7階)  
TEL 06-6365-8135(代表)

何でもあります 高17期卒 嶋野 義夫

### ダントツの3000坪

●生活家具から調度家具まで●

### 家具のやおもく

日本一の安さ! 結婚家具 200組 展示  
日本一!! BED 300台 展示  
3年連続日本一! 学習机 200台 展示

カリモク コスガ マルニ 浜本工業 シモンズベッド フランスベッド

ご愛読者・関係者及びご紹介のお方 一流ブランド オール3割引 輸入家具も特別値引き

大阪府八尾市光南町2丁目41 外 商 桜井・木村  
フリーダイヤル 0120(555)703

審美歯科、インプラント、矯正、歯周病治療

### アッシュデンタルヘルスケア

淵端 孟 (追手門小学校59期)  
淵端 斉  
淵端 弘子(旧姓 桂、中高30期)

大阪市中央区城見1-4-1  
ホテルニューオータニ大阪6F  
TEL 06-6949-0811  
<http://www.eonet.ne.jp/~hdhc/>

“すべては笑顔のために” が合言葉  
総合フードサービス

IFSCOグループ  
**一富士フードサービス株式会社**

代表取締役社長 **辻本 泰幸**

本社 〒553-0003 大阪市福島区福島4-7-2  
TEL 06-6458-8801(代表)

給湯設備を通じて  
より快適な暮らしを提案

### SEIWA Industrial Corporation

株式会社 精和工業所

代表取締役社長 **山下清一**  
(高・14期)

本社工場 / 〒684-0836 伊丹市北本町3丁目105番地 TEL:0727-82-0281(代表)  
奈良工場 / 〒639-1039 大和郡山市椎木町1番地 昭和工業団地 TEL:0743-56-1062(代表)